

2007年度

日本都市計画学会関西支部
第5回研究発表会ご案内

都市計画
CPD

【研究発表会】

日 時：2007年7月28日（土） 10:00～17:05

場 所：大阪市立大学文化交流センターホール [大阪駅前第2ビル6階]



〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-600

Tel 06-6344-5425

(地下鉄) 四つ橋線「西梅田」7A、
谷町線「東梅田」8、御堂筋線「梅田」南
(JR)「大阪」中央口、東西線「北新地」東口

参加費：一般 3,000円 学生 1,000円 (いずれも講演概要集付き)

*なお、本研究発表会は、都市計画 CPD (継続教育) 認証プログラム[6.5 単位]となっています。
本研究発表会への参加を CPD 実施記録として登録したい方は、学会ホームページ
(<http://www.soc.nii.ac.jp/cpij/cpd/index.html>) をご参照の上、都市計画 CPD 会員登録
(WEB 登録) を済ませ、当日は CPD 会員証 (学会員は当学会会員証カード[2006.4 発行])
を持参ください。

【表彰式・交流会】

日 時：2007年7月28日（土） 18:00～20:00

場 所：キリンケラーヤマト 駅前第3ビル店

〒530-0001 大阪市北区梅田 1-1-3 大阪駅前第3ビルB2F Tel 06-6345-0276

(発表会場からご案内します)

参加費：一般 5,000円 学生 1,500円

日本都市計画学会関西支部
第5回研究発表会プログラム

2007.7.28(土) 於:大阪市立大学文化交流センター・ホール

10:00-10:05 開会挨拶(支部長:榊原和彦[大阪産業大学])			
10:05-11:30 セッション I 座長 神吉紀世子 (京都大学)	1	○上澤美鈴, 下村泰彦, 加我宏之, 増田 昇 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科	屋上緑化推進に関わる行政施策と維持管理に関する研究
	2	○田辺稔規, 鳴海邦碩, 加賀有津子 大阪大学大学院経済学研究科	イベントに着目したパークマネジメントの可能性に関する研究
	3	○客野尚志, 外間正浩 兵庫県立人と自然の博物館	流域におけるため池の変化とその存続に影響する要因についてー武庫川流域のため池を事例にー
	4	○水島 環, 加我宏之, 下村泰彦, 増田 昇 大阪府立大学農学部	企業のCSR(社会的責務)から捉えた地域の自然環境保全と企業活動に関する研究
	5	○小林弘嗣, 井原友建, 門上保雄 特定非営利活動法人 地域再生研究センター	多自然居住・二地域居住の実現に向けた空き家ストック再生・活用に関する一考察
総 括			
11:30-11:40 休 憩			
11:40-13:05 セッション II 座長 佐藤道彦 (大阪市)	6	○森田裕貴, 藤井崇史, 岡 絵理子, 鳴海邦碩 関西大学大学院工学研究科	香港における集合住宅改善事業の都市再開発事業における位置付けに関する考察
	7	○松崎至道, 久 隆浩 近畿大学大学院総合理工学研究科	阪急神戸線3駅(園田、塚口、武庫之荘)における駅前商店街の事例研究
	8	○西江幸久, 中村 仁, 赤崎弘平 社団法人 システム科学研究所	大阪・野田地区における住民と来訪者にとっての魅力資源とその共有化に関する研究ー協働によるまちづくりを展望してー
	9	○秦 憲志, 浅野智子, 末富孝也, 森 大顕, 戸谷秀 滋賀県立大学地域づくり調査研究センター	大津市の大規模開発団地における近年の動向「生活行動とまちづくり課題」
	10	○森 大顕, 浅野智子, 秦 憲志, 末富孝也 京都大学大学院農学研究科	ニュータウンと旧集落の交流、資源活用による地域の活性化ー大津市仰木地域をケーススタディとしてー
総 括			
13:05-14:00 昼 食			
14:00-15:25 セッション III 座長 川口将武 (大阪産業大学)	11	○宮本雄太, 岡田昌彰 近畿大学大学院総合理工学研究科	キャンパス空間における暗闇空間の創出に関する研究
	12	○黒崎知子, 澤木昌典, 柴田 祐 大阪大学大学院工学研究科	古写真に基づく日本の街路景観の評価
	13	○八野豊徳, 日下正基 和歌山大学大学院システム工学研究科	和歌山城への眺望景観保全計画に関する研究
	14	○大江良太, 日下正基 和歌山大学大学院システム工学研究科	歴史的景観保全に関する研究ー和歌浦東面景観を事例としてー
	15	○金 應周, 上林研二, 三輪泰司 京都造形芸術大学大学院芸術研究科	街路空間の造形計画に関する基礎的研究
総 括			
15:25-15:35 休 憩			
15:35-17:00 セッション IV 座長 塚本直幸 (大阪産業大学)	16	○近藤民代 財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構 人と防災未来センター	米国ハリケーン・カトリーナ災害後のニューオリンズ市の復興計画の現状と今後の課題
	17	○當麻俊介, 加賀有津子, 鳴海邦碩 大阪大学大学院経済学研究科	地方鉄道と沿線住民の良好な関係性の構築に関する研究 ー地域資源としての鉄道に対する好意的な感情に着目してー
	18	○吉岡 禎, 日下正基 和歌山大学大学院システム工学研究科	内発型発展効果の計量化に関する研究
	19	○中平英莉	中古分譲マンションにおける築年数の評価について ーヴィンテージマンションの経済価値に関する考察からー
	20	○箱崎幸佑, 久 隆浩 近畿大学大学院総合理工学研究科	都市構造のコンパクトシティとしての評価に関する研究
総 括			
17:00-17:05 閉会挨拶(研究発表委員会委員長:澤木昌典[大阪大学])			

注) 1題あたりの持ち時間は15分(原則として、発表10分・質疑5分)ですが、質疑を一括して行う場合があります。